

みんなで解決！！

作成日：2024/2/27
対象児：5歳児 かえで組
作成者：真鍋柚稀

ねらい：自分の思いを相手に伝えながら、相手の意見も聞こうとする。



◎振り返り◎

困った事があった時、子ども達同士で話し合う事よりも、保育者も一緒に話し合い、解決する事が多くなってしまっていました。そこで自分の思いを相手に伝えたり、相手の意見も聞こうとする力が身に付くように、3学期は話し合いをする時間を大切に過ごしてきました。グループ分けをする時に、チーム名をグループの友達と話し合い子ども達で考えてもらいました。話し合う子ども達の様子を見ていると初めは「ポケモン！」「さくらがいい！」といろんな意見が出てきていましたが、なかなかまとまらず、「もう！なんで！絶対これがいいのに！」と言い合いになってしまう事がありました。保育者が「みんなが違うのにしたかったらどうしたらいいかな？」と問いかけると、「じゃあ、ジャンケンで決める？」「それか前これにしたけん次は違うのにしよや！」と子ども達で解決策を出し合い解決しようとする姿が見られました。しばらくして様子を見に行ってみると「もう決まったよ！じゃんけんで決めた！解決！！」と嬉しそうな表情の子ども達。自分達だけで話をして解決出来た事が自信に繋がった様子でした。また意見を出し合う場面では、手を挙げてから言ってもらうようにしたことで、みんなが話しているとなかなか自分の思いを言えなかった子も、手を挙げて意見を伝えてみようとする姿が見られるようになってきています。こうした時間を大切にしていきながら、少しずつ相手の思いも聞き、自分の意見も伝えられるようになっていってほしいなと思います。(言葉による伝え合い、協同性、道徳性・規範意識の芽生え)